

この夏、哲学をはじめよう

第37回

夏期哲学講座

2017 8|19 ㊦ 13:30-21 ㊦ 15:15

- プログラム: 講演会×2、研究会(選択制のゼミ)、参加者による研究発表会、坐禅会、墓参・落日拝
- 定員: 65名 ■受講資格: 18歳以上
- 受講料: [一般] 15,000円、[学生・かほく市民] 10,000円 (昼食2回・夕食2回分の食事代が含まれます。)
※宿泊を希望される方は、別途宿泊費が必要となります。
- 締切: 平成29年 7月30日(日) 申込が定員数になりしだい締め切りとさせていただきます。
- 詳細は、ウェブサイトをご覧ください、下記までご連絡ください。

【講師/研究会テーマ】

- 森 哲郎(京都産業大学) 「日本文化」の不思議—西谷「文化と自然」を読む—/講演「歴史的な身体」(1937)を読む
- 秋富 克哉(京都工芸繊維大学) 「住むこと」の哲学—ハイデッガーの論考「建てる、住む、思索する」をもとに—/芭蕉の俳諧と実存
- 市川 秀和(福井工業大学) 現代建築における人間・技術・環境—西田哲学館と鈴木大拙館を事例にして—
/住まいに写し出された生死の在り処—西田幾多郎旧宅調査をとおして—
- 安部 浩(京都大学) 和辻倫理学入門—『人間の学としての倫理学』を読む—/永劫回帰と久遠の今—九鬼周造「形而上学的時間」を読む—
- 大熊 玄(立教大学) 『善の研究』「意志の自由」を読む/「般若心経」を原文から読む

公開講演会

次のプログラムはどなたでも自由に聴講できます。

各回
500円

8|19 ㊦ 13:45 禪の「十牛図」から見た種々の場所論

—西田・西谷・上田の「宗教/哲学」— 森 哲郎 (京都産業大学)

8|20 ㊦ 14:45 自覚から論理を見る—西田幾多郎の世界—

氣多 雅子 (京都大学)

石川県西田幾多郎記念哲学館

〒929-1126 石川県かほく市 内日角井1
TEL(076)283-6600/FAX(076)283-6320
<http://www.nishidatetsugakukan.org/>

主催/西田幾多郎博士顕徳会、石川県西田幾多郎記念哲学館